

●表彰

優秀な作品には、次のような各賞を差し上げます。

《個人賞》	文部科学大臣賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金10万円
	市村アイデア優秀賞	2名	賞状、トロフィー、奨学金10万円
	審査委員長特別賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金5万円
	朝日小学生新聞賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金5万円
	朝日中高生新聞賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金5万円
	市村アイデア記念賞	6名	賞状、トロフィー、奨学金3万円
	市村アイデア奨励賞	25名	賞状、トロフィー、奨学金1万円
	佳作	50名	賞状楯
	努力賞	最大100名	賞状



応募者全員に、
参加賞を贈ります。

《団体賞》最優秀団体賞 1団体 賞状楯、賞金100万円

●愛知県 刈谷市立住吉小学校

優秀団体賞 2団体 賞状楯、賞金50万円

●東京都 東京農業大学第一高等学校中部部 ●愛知県 豊田少年少女発明クラブ

奨励団体賞 3団体 賞状楯、賞金30万円

●千葉県 八千代市立勝田台中学校 ●愛知県 刈谷少年少女発明クラブ ●愛知県 刈谷市立刈谷南中学校

努力団体賞 最大10団体 賞状楯、賞金10万円

●愛知県 刈谷市立富士松中学校 ●愛知県 刈谷市立双葉小学校 ●和歌山県 和歌山県立田辺中学校
●岡山県 岡山県立岡山大安寺中等教育学校 ●岡山県 玉野市立東兎中学校 ●福岡県 行橋市立泉中学校
●佐賀県 佐賀県立武雄青陵中学校 ●長崎県 長崎市立桜馬場中学校 ●沖縄県 久米島町立球美中学校
●沖縄県 那覇市立石嶺小学校

ご指導いただく先生・保護者の方は、下記をお読みください。

●応募方法 決められた『応募用紙』にアイデアを記入して財団まで郵送してください。(送付先は下記参照)

★応募時には、工作物は送らないでください。

★応募用紙以外に、応募表などの書類が必要となります。(入手方法は下記参照)

学校などの団体でまとめて応募してください。個人での応募も受け付けています。

●審査結果 ・11月上旬に、入賞及び入選した方には、文書でお知らせいたします。

・表彰式頃、財団のホームページで発表します。

・応募書類は返却いたしません。

●応募用紙・応募表などの入手・送付先

・応募用紙は、下記担当までお送りください。

・応募関連書類は、市村清新技術財団のホームページからダウンロードできます。

ダウンロードできない時は、財団よりお送りいたしますので、下記担当までご連絡ください。

〒143-0021 東京都大田区北馬込1丁目26番10号
公益財団法人 市村清新技術財団 市村アイデア賞 担当
TEL 03-3775-2021 FAX 03-3775-2020
問合せ・連絡用e-mailアドレス zaidan-mado@sgkz.or.jp
★市村清新技術財団のホームページ (https://www.sgkz.or.jp/develop/idea)



●個人情報の取扱い

* 応募関連書類に含まれる個人情報は、選考結果の通知のために使用します。

* 第三者への提供

賞が決まったら、受賞者のお名前・所属団体名・学年・アイデアの内容及び、作品の写真・表彰式の写真を公表します。

第56回(令和7年度)



主催：公益財団法人 市村清新技術財団
後援：文部科学省、朝日新聞社、
朝日学生新聞社(朝日小学生新聞・朝日中高生新聞)

●市村アイデア賞●

市村清新技術財団とは、リコー三愛グループを創った故市村清が全財産を寄付してできました。

市村清は、子供の頃からアイデアを考えることが大好きでした。大人になってからも次々にアイデアを活かして、株式会社リコーを創り、大きく発展させました。その他いろいろな新しい仕事をする会社を沢山創り、人々に「アイデア社長」と呼ばれました。アイデア賞は、子供の頃にいろいろなアイデアを考える事が大人になってからも大変役に立つという市村清の遺志を受けつぎ、子供の発明や工夫の力を育てることを目的としてできました。

●アイデア募集●

生活を便利にしたり快適にしたり、環境にやさしいリサイクルのアイデアなど、ちょっとしたヒントで考えついたもの、実験をくり返して作り出した物など何でもOKです。新しいアイデアができれば“市村アイデア賞応募用紙”に記入して送ってください。応募されたアイデアは、専門の先生方が審査して、優秀な作品を表彰します。



<過去の作品例>

- ・らくらくほうたい
- ・ラップ取り出しぼう
- ・万能ロープ
- ・キラキラ星座早見盤
- ・誰でも一人で使えるいす
- ・スピードがかわるすべり台
- ・

審査結果と表彰式

●応募資格 小学生・中学生のみなさん(グループ応募も可)

●募集期間 令和7年7月1日(火)～令和7年9月8日(月) 必着【厳守】

●市村アイデア賞「応募用紙」の記入

- ・決められた「応募用紙」に記入してください。
- ・自分で考えたアイデアに限ります。
可能な範囲で本やインターネットなどを利用して、同じアイデアがないか確認してください。
- ・アイデア名は、内容がハッキリわかるようにつけてください。
- ・名前にはかならずフリガナを書いてください。
- ・説明などの文章は、分かりやすくまとめて記入してください。
- ・手書きの時はBか2Bの鉛筆か、黒のペンでハッキリと書いてください。
- ・工作物は作ってなくても、実現可能であればアイデアだけで応募することができます。

自分で考えた
アイデアを
応募してね



●審査結果と表彰式

- ・受賞者には11月上旬にお知らせします。
- ・表彰式は、個人賞の上位37名と、団体賞の上位6団体の代表者を招待し、令和7年11月14日(金) 明治記念館(東京都港区元赤坂2丁目2-23)で行います。
ご本人、保護者、および引率をする先生の往復旅費を負担いたします。
- ・個人賞の上位入賞者12名の作品は、表彰式の会場で展示を予定しています。

子供たちの「なぜ?」「どうして?」という、問題を発見する「着眼点」を重視し、問題意識を持って解決方法を具現化するまでの「創造力」を評価します。
審査で実物作品の完成度は重視されません。

～良いアイデアは よい問題を見つけることから～

第55回(令和6年度)市村アイデア賞 応募用紙

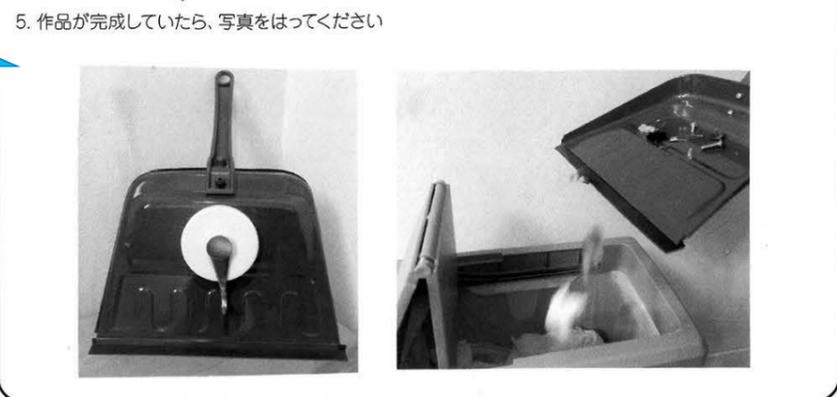
*応募された方の個人情報、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

アイデア名	ピタット!楽ちん!分別ちりとり		
フリガナ			
名前	○ ○ ○ ○	学年	1年
学校名	○ ○ ○ 都・道・府・県	○ ○ ○ 市・区・町・村	(通学している学校名を記入します)
応募方法	1. 学校から 3. 個人で 2. 発明クラブなどの団体 団体名()		

◎ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの時はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか(必ず記入してください)
 ○学校、家のそうじとかでゴミをちりとりで集める時、燃えるゴミなどの選別が大変なので、いっしょで選別できるようにしたいなあと、思い考えました。

4. 作品を実際につけてみましたか(必ず記入してください)
 作りました いま作っている 作っていません



市村アイデア優秀賞

受付No.

◎受付No.は、記入しないでください

2. アイデアの図を書いてください(必ず記入してください)



3. 上の図の説明を書いてください(必ず記入してください)
 ○ゴミの選別がすぐできるようにするために、ちりとりの裏に磁石を取りつけて、(ちりとりは鉄製)磁石につく、くきや、クリップ、画びょうなどがくつき、磁石にくっかないゴミだけがゴミ箱に落ちるようにしました。くきや、クリップ、画びょうを落とすときは裏についている磁石を外せば、落ちるようになります。
 ちりとりの収納は、磁石がついているのでかべなどに取り付けて簡単に使えます。

なぜこのアイデアを思いつきましたか

学校生活・日常生活の中の気づきや観察する力で問題を発見する
 ・家族の困りごと
 ・学校で習ったこと

作品が完成していたら、写真をはってください

実現可能であれば作品を作成しなくても応募できます。

アイデアの図を書いてください

図と文書を使って正しく伝える力で自分で考えたアイデアを説明する

上の図の説明を書いてください

【審査員評】 ゴミの分別は資源の有効活用の第一歩ですが、徹底が難しいのが現実です。そんな中、「ピタット!楽ちん!分別ちりとり」は、この問題を見事に解決する素晴らしいアイデアです。磁石と鉄板という組み合わせを、ちりとりでゴミを分別する仕組みに繋がしたのは秀逸です。普段のちりとり使用と変わらない動作で分別が可能になるなんて、驚きです。加えて、磁石を外す際にゴミがバラバラと落ちる様子は、分別作業に小さな楽しみをもたらすと思いました。これは人間の行動心理をうまく刺激していますね。きっと多くの人が、このちりとりを使って進んで掃除をしたくなると思います。少し視野を広げると、このアイデアは家庭や学校のごみ分別だけでなく、廃材処理や被災地のごみ問題など、より大きな社会課題にも応用できる可能性を秘めていると感じました。異なる要素の組み合わせから生まれる発明は、まさにイノベーションの一つです。これからも発想を広げ、新たなイノベーションを起こしてください。

市村アイデア賞 受賞アイデアのご紹介

市村清新技術財団

市村アイデア賞では、子どもの豊かな『発想力』『アイデア』に着目しています。学校で習った知識、身の周りの観察からの発見、いろいろな機会に習得した技術・経験、そのような中から出てくる新たなひらめきを具体的なイメージにして書くことによってアイデアを整理することができます。

市村アイデア賞は、アイデアに対して審査をしますので、作品ができていなくても構いません。

第55回(令和6年)市村アイデア賞に受賞されたアイデアをご紹介します。
全受賞アイデアは、市村清新技術財団のホームページに掲載しております。

第55回(令和6年度)市村アイデア賞 応募用紙

*応募された方の個人情報、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

アイデア名	らくらく レジャーシート		
フリガナ			
名前	○○○	学年	小2
学校名	○○○ 都・道・府	○○○ 市・区・町・村	(通学している学校名を記入します)
応募方法	<input checked="" type="checkbox"/> ① 学校から <input type="checkbox"/> ③ 個人で <input type="checkbox"/> ② 発明クラブなどの団体 団体名()		

◎ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの時はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか(必ず記入してください)
 えん足やピクニックの時、外は風があるので、レジャーシートをしくのもたたむのもくろうしたことがあります。もっとかいやすいレジャーシートがあったらいいのと思いました。4才のいもうとでも、かんたんにつかえるものを作りたいと思いました。

4. 作品を実際につけてみましたか(必ず記入してください)
 作りました いま作っている 作っていません



文部科学大臣賞

受付No. ◎受付Noは、記入しないでください

2. アイデアの図を書いてください(必ず記入してください)

円の外側に広がるようにまん中のひもは、ゆがみが4かくらい入る場しよてしっかりむすんだ。
 広げる時とたたむ時にもつとところだけ、目印になるように、赤いガムテープをはった。

ざいりょうどうぐ
 ・牛乳パック
 ・ガムテープ 2色
 ・たこ糸
 ・ひも
 ・ホッチキス
 ・あなあげパンチ
 ・はさみ、カッター

3. 上の図の説明を書いてください(必ず記入してください)

これは、風がぶつよい日でも、べんりにつかえる、らくらくレジャーシートです。

<おすすめポイント>

- ①ふつうのレジャーシートより、はやくして、はやくたためる! 4才のいもうとでも、外で、5びょうでして、3びょうでたためました!(ふつうのレジャーシートだと、1分くらいかかりました。)
- ②風がふいても、とんでいかないし、ぬぐれません!
- ③しめてあるせめんにもしつけて、よければ、あら、たり、ふ、いたりして、またつかえます。
- ④ぼくは、大きいサイズ(5.5か114cm)と小さいサイズ(5.5か114cm)を作ってみました。大きいサイズは、おじいちゃんにのせるなら、家、お友達、4人で、すわれる広さでした。
- ⑤小さいサイズは、人気のテーマパークにも、で行ったら、長いひも、ばんまの時に、パッとすわれべんりです。おれたた、みいす、より、か、る、く、て、小さいので、も、ち、は、こ、ぶ、の、も、ラク、です。

<つかいかけ>

- ①たたんだまま、せめんに、おき、上、の、シート、と、下、の、シート、の、赤、い、目、印、の、し、の、と、こ、ろ、を、ま、つ、て、円、に、な、る、よ、う、に、広、げ、ま、す。②たたむ時、赤、い、と、こ、ろ、を、ま、つ、て、せ、ん、す、を、と、じ、る、よ、う、に、こ、う、ご、め、し、ま、す。

第55回(令和6年度)市村アイデア賞 応募用紙

*応募された方の個人情報、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

アイデア名 **安針ピン**

フリガナ

名前 ○○○○ 学年 **小3**

学校名 ○○○○ 都・道・府・県 ○○○○ 市・区・町・村 ○○○○
(通学している学校名を記入します)

応募方法 ① 学校から ② 個人で ③ 発明クラブなどの団体 団体名 ()

◎ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの際はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか (必ず記入してください)

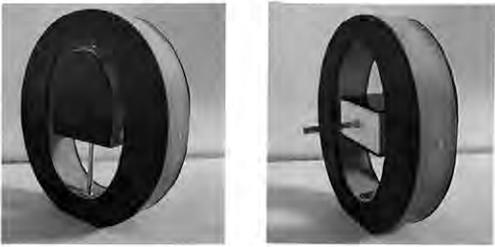
学校内を歩いていると、たまに画びょうが落ちてのを見かけます。その時画びょうはだいたい上を向いて、あふないと思いましたが、そこで針が外側に出ない画びょうを作ろうと考えました。また針を回転させて画びょうが平らになるアイデアを思いついた時それがじ石としても使えたらもっと便利だと思い、どちらでも使えるものを作りました。

4. 作品を実際につけてみましたか (必ず記入してください)

作りました いま作っている 作っていません

5. 作品が完成していたら、写真をはってください

5倍もけいを作りました。

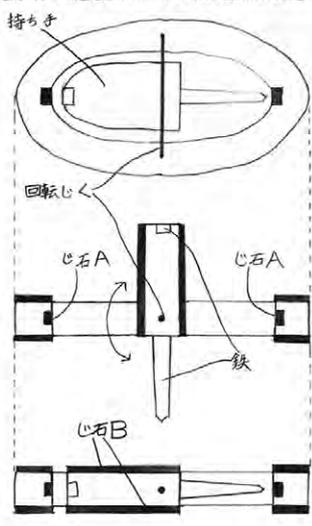


朝日小学生新聞賞

受付No.

◎受付No.は、記入しないでください

2. アイデアの図を書いてください (必ず記入してください)



①上から見た図

②横から見た図 (画びょうとして使う時)

③横から見た図 (じ石として使う時)

3. 上の図の説明を書いてください (必ず記入してください)

ドーナツがたの中心にじくがあり、360°回転できる画びょうがかくれています(①)。画びょうとして使いたい場合は、持ち手をおすと針が出てきます(②)。だけど手をはなすと中側についているじ石Aと鉄のくっつきとする力で、平らの画びょうがかくれる(カシ)にもどります。ドーナツがたと持ち手の両面には、じ石Bをはりつけているので、平らのカシだとじ石としても使えます(③)。画びょうはケースに入っている時、針の向きがバラバラであふないけど、これは両面についているじ石で、おたがいがくつくので「バラバラ」になりません。またドーナツがたをだ円にすることで、落ちた時でも転がりにくいです。

第55回(令和6年度)市村アイデア賞 応募用紙

*応募された方の個人情報、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

アイデア名 **片手でくるっとカラッとかさ**

フリガナ

名前 ○○○○ 学年 **小5**

学校名 ○○○○ 都・道・府・県 ○○○○ 市・区・町・村 ○○○○
(通学している学校名を記入します)

応募方法 ① 学校から ② 個人で ③ 発明クラブなどの団体 団体名 ()

◎ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの際はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか (必ず記入してください)

<きっかけ>
うでを骨折したとき、片手でうまくかさがたたためなくて、とても困りました。手の不自由な人や、荷物を持っている人のために片手でかんたんに水たきを落とし、布をまいてとめる仕組みを考えました。
<工夫点>・えに回転ドライバーを組みこみ、押すと回るようにした。
・じ石を使ってほねをくっつけ、細くたためるようにした。
・かさを逆さまに落として、片手でまく方法を考えた。

4. 作品を実際につけてみましたか (必ず記入してください)

作りました いま作っている 作っていません

5. 作品が完成していたら、写真をはってください



まくまえ

またあと

スライド部のじ石

持ち手

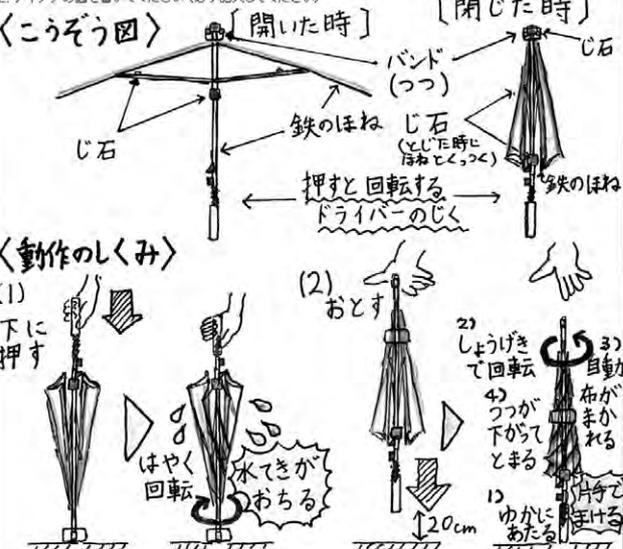
バンド(つつ)

科学技術館 館長賞

受付No.

◎受付No.は、記入しないでください

2. アイデアの図を書いてください (必ず記入してください)



<こうそう図>

[開いた時] [閉じた時]

じ石

鉄のほね

バンド(つつ)

押しと回転するドライバーのじく

<動作のしくみ>

(1) 下に押し

(2) おとす

2) しょうげきして回転

3) 自動で

4) つつが布がまかれる

5) つつが下がるとま

1) 片手でまく

20cm

3. 上の図の説明を書いてください (必ず記入してください)

<使い方>

① たたく ② じくをえ ③ 水たきを落とす ④ 布をまいて ⑤ 布をまいてとめる ⑥ こまを



中心を引っ張ってロック

ほねの中心をにぎる(じ石とほねがくっつく)

えをきぎって下におし、回転させて水たきを落とす(5回)

逆さまにもつ

20cmの高さから落としてつつをまいて(5回)

つつをクリップにはめ、まいた布をとめる

市村アイデア賞 受賞アイデアのご紹介

市村清新技術財団

市村アイデア賞では、子どもの豊かな『発想力』『アイデア』に着目しています。学校で習った知識、身の周りの観察からの発見、いろいろな機会に習得した技術・経験、そのような中から出てくる新たなひらめきを具体的なイメージにして書くことによってアイデアを整理することができます。

市村アイデア賞は、アイデアに対して審査をしますので、作品ができていなくても構いません。

第55回(令和6年)市村アイデア賞に受賞されたアイデアをご紹介します。
全受賞アイデアは、市村清新技術財団のホームページに掲載しております。

第55回(令和6年度)市村アイデア賞 応募用紙

*応募された方の個人情報、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

アイデア名	ビタット!楽ちん!分別ちりとり		
フリガナ			
名前	○ ○ ○ ○	学年	1年
学校名	○○○ 市 区 町 村 ○○○ (通学している学校名を記入します)		
応募方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 学校から <input type="checkbox"/> 3. 個人で <input type="checkbox"/> 2. 発明クラブなどの団体 団体名()		

◎ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの時はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか(必ず記入してください)
 ○学校、家のゴミ捨て場を分別して集める時、火熱えるゴミなどの選別が大変なので、いっしょに選別できるようにしたいなあと考えてきました。

4. 作品を実際に作ってみましたか(必ず記入してください)
 作りました いま作っている 作っていません



市村アイデア優秀賞

受付No.
 ◎受付No.は、記入しないでください

2. アイデアの図を書いてください(必ず記入してください)

3. 上の図の説明を書いてください(必ず記入してください)
 ○ゴミの選別がすぐできるようにするため、ちりとりの中に磁石を取り付けて、(ちりとり)に磁石がついて、(ゴミ)が磁石に吸着して、ゴミ箱に落ちるようになります。ゴミ箱に落ちたゴミは、磁石が吸着しているゴミは、取りはずして、取り付けて簡単に使えます。

PICK UP!

市村アイデア賞
受賞校訪問

「福祉の町」で育つ児童の意欲と大人への信頼

第55回(2024年度)努力団体賞 個人賞2作品受賞
那覇市立 石嶺小学校



▲正面玄関広場から見る石嶺小学校。
◀個人賞受賞者と大村朝彦校長(左端)、
教務主任・宮城幸太教諭(右端)。

児童の心が安らぐ環境作り

第55回市村アイデア賞において、那覇市立石嶺小学校(以下、石嶺小)は初応募で団体賞とふたつの個人賞を受賞されました。石嶺小は那覇市の北東部、首里石嶺町に位置する児童数約860名の那覇市内トップの大規模校です。この地域は、那覇市北東部のベッドタウンとして近年急速に発展しており、福祉センターや中央児童相談所、石嶺児童園など福祉関係の施設も多く「福祉の町」とも言われています。



子供たちのことを第一に考えていきたい。と大村校長。取材時はちょうど下校の時間でした。大村校長の姿を見かけた児童たちは、みな嬉しそうに「校長先生!」と声をかけて近寄ってきます。その光景は、石嶺小の児童が見守ってくれている大人を信頼し、いかに安心して毎日を過ごしているのかを実感するものでした。

みんなで団体賞をとりたい!

今回、石嶺小の初応募を指導されたのは、理科担当の教務主任宮城教諭です。市村アイデア賞の存在を知ったのは昨年度ですが、理科担当になった今年度応募を決意されました。宮城教諭が応募を決意した動機は、一昨年度文部科学大臣賞を受賞した那覇市立石田中学校の存在です。「受賞した『目盛りが読みやすいメスシリンダー』を見てその発想に驚きました。児童にも見せたところ、とても感心して自分たちも団体賞をとりたいと言いつつ出したいです」と宮城教諭は嬉しそうに語ります。児童にとって同じ那覇市の学校の受賞は大きな励みと目標になったのです。こうして宮城教諭は、改めて6年生を対象に市村アイデア賞へ

向けた授業を行いました。しかし、授業では生活のなかから疑問点を見つけ出せず苦勞していたそうです。

先行きを心配していた宮城教諭でしたが、夏休み明けには40数名の児童が応募用紙を提出しました。「市村アイデア賞はほかのコンテストとは違い最初から全国規模です。また審査員も学校の先生ではありません。そういう部分も児童は魅力的に感じて頑張ったのだと思います。小学生の今は知識よりも自分で考えてトライする体験をたくさんしてほしいと思っています。今回の挑戦はそのよい機会になりました」と宮城教諭。

最後に大村校長は「本校では『自ら課題を見つけ、自ら解決策を』を掲げています。実生活や学習の面でもいろいろな物の見方や考え方があって、常に自分の頭で考えて前向きに生活していく児童が増えていくことを願っています。ぜひ来年もよい賞を取って、児童が盛り上がりたくて嬉しそうです」と語ってくれました。

個人賞受賞者にお聞きしました

●市村アイデア奨励賞「スライドおせん」
自然に食事の作法が身に付くよいアイデア!
「提出が遅くなってしまって、受賞できると思っていなかったのですが、弟がご飯の食べ方でお母さんに注意されているのを見て思いつきました。実は別のアイデアがあったのですが、お母さんがこのアイデアを出すように薦めてくれました。将来は医者になりたいと思っていますが、発明で起業するのも面白いかなと思います」(小6)

●努力賞「くつを簡単にきれいに」
玄関にひとつほしい実用的なワンポイントアイデア!
「受賞を聞いたときは、びっくりが先で嬉しさが後からきました。このアイデアは、靴をきれいに揃えられなかったり、うまく脱げなくて転んだりした経験から考えました。アイデアを考えたりするのが好きで、今回のアイデアも以前思いついたものをヒントに形にしました。サッカー部なので、将来はサッカー選手をやりたいから副業で発明ができるとよいと思います」(小6)

(取材日 2025年2月12日 沖縄県那覇市)



実際に見て手を動かして体験することが大切。と宮城教諭。

小・中学生の発想力・創造力育成に貢献しています

市村アイデア賞のご紹介

主催:公益財団法人 市村清新技術財団
後援:文部科学省、朝日新聞社、朝日学生新聞社(朝日小学生新聞・朝日中高生新聞)、公益財団法人 日本科学技術振興財団・科学技術館

全国から31,977人、
383団体が応募

第55回 市村アイデア賞 表彰式

市村清新技術財団は、毎年11月に個人賞上位入賞者と保護者、引率の先生及び優秀団体代表者の皆様を東京・北の丸公園内の科学技術館にご招待。各賞表彰とトロフィー・盾、奨学金、賞金を贈呈しています。31,886件、383団体の応募をいただいた第55回市村アイデア賞表彰式は令和6年11月15日、受賞者代表をはじめ関係者約150名が参加して行われました。



「様々なアイデアを考え、それを形にするのは大変すばらしいことです。苦勞や改良を重ねた末に作品が完成する喜びや達成感は貴重な経験です。生活をより便利で豊かに安全にしたいと考えることは、最先端の技術が生み出される原動力となります。役に立つものを考え、興味や関心のあることに工夫しながら楽しく取り組んでください。」との文部科学省研究振興局振興企画課奨励室水野室長のお祝いの言葉を代読する竹内奨励室長補佐



第55回市村アイデア賞表彰式で、勢揃いした個人賞上位入賞と関係者のみなさん



文部科学省研究振興局・竹内奨励室長補佐による文部科学大臣賞表彰



市村アイデア優秀賞受賞者を表彰する市村清新技術財団・中村会長



個人賞上位受賞者にはインタビューが行われ、代表者が創造の楽しさをスピーチした



市村アイデア賞作品展。個人賞上位12点のアイデアと作品を、表彰式後2週間、科学技術館サイエンスホールに展示。来場者に公開される

《受賞者スピーチ》

「らくらく レジャーシート」「ピタット! 楽ちん! 分別ちりとり」

- 僕は好きなことがたくさんあります。その中の一つが工作です。いつも作品が出来上がるまでは考えることがたくさんなので、楽しさと大変さが両方あります。この作品は今年の夏休みに作ったのですが、なかなかうまくいかなくて、完成するまでに3週間かかりました。これからも人の役に立つ作品や、みんなに楽しんでもらえるような作品作りに取り組んでいきたいです。(文部科学大臣賞・小2)
- 私のアイデアは、家庭や学校でのゴミの分別を簡単にすることです。磁石を使って金属類と燃えるゴミを一瞬で分別できるちりとりを考案しました。ちょっとしたアイデアが、日常生活を便利にし、ゴミ問題の解決に役立つと思います。今回の受賞を励みに、今後も身の回りの小さな困りごとなどに目を向け、より良い方法を見つけていきたいです。(市村アイデア優秀賞・中1)

応募者全員に参加賞

市村清新技術財団では市村アイデア賞応募の個人全員に参加賞をプレゼントしています。応募の楽しみにもなり、アイデア発送のヒントにもなるユニークなものです。第55回の市村アイデア賞参加賞は「折りたたみハンガー」でした。子どもたちから「ハンガーを気軽に持ち運べて便利」等の好評をいただきました。第56回の参加賞もご期待ください。



第55回の市村アイデア賞参加賞は「折りたたみハンガー」

第56回(令和7年度)「市村アイデア賞」日程

- 応募受付開始 令和7年7月1日
- 審査結果発表 令和7年11月上旬(入賞者に通知)
- 応募受付締切 令和7年9月8日(必着)
- 表彰式 令和7年11月14日

※審査結果は11月中旬、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞、雑誌「子供の科学」、市村清新技術財団ホームページにも掲載されます。

応募用紙提出先・お問い合わせ先

公益財団法人 市村清新技術財団 市村アイデア賞担当
〒143-0021 東京都大田区北馬込1丁目26番10号
TEL: 03-3775-2021 FAX: 03-2021-2020
e-mailでの問い合わせ: zaidan-mado@sgkz.or.jp
市村清新技術財団 ホームページ <https://www.sgkz.or.jp>

団体(学校やクラブなど)で取りまとめて応募してください。

指導者の計画性と情熱に 触発された生徒たちの自由な発想

第55回(2024年度)奨励団体賞 個人賞5作品受賞

千葉県八千代市立 勝田台中学校

優秀団体の活動を
市村清新技術財団の
ホームページや年報でも
紹介しています。

個人賞受賞の生徒たちと、熊谷俊彦校長(後列左)、近田博教諭(後列右)

地域との繋がり

伝統の「熱血祭」

2024年度の第55回市村アイデア賞では、全国から31,886件という多くの応募をいただきました。今回、千葉県八千代市立勝田台中学校(以下・勝田台中)が、初応募で奨励団体賞と市村アイデア優秀賞を含む5人の個人賞受賞という快挙を達成されました。

勝田台中は、千葉県北西部に位置する住宅団地の発祥の地として知られる八千代市にあります。1968年に創立され現在400名の生徒が学んでいますが、年々地域の高齢化が進み、生徒数も減少しているそうです。

そんななか、勝田台中では2023年度から地域の自治会と勝田台中の生徒の協同活動がスタートしました。年配の自治会員に交じり、お祭りなどの企画に積極的にアイデアを出しそれを実現しています。生徒たちも「自分が大人になった気がする」と誇らしげに話しているそうです。また、勝田台中には伝統の「熱血祭(運動会)」というイベントがあります。ここでは、各分団の分団長と応援団長を上級生の立候補者のなかから選びます。下級生は毎年活躍する先輩の姿を見ているので、この選挙の倍率は非常に高いそうです。こうした校内・校外での経験が、生徒たちに自主性や他者に対する思いやり、地域

への視線を自然に育んでいるように感じます。

熊谷校長も「自分たちの考え・行動が社会や実際の生活のなかで結実していく経験が、今回の受賞にも影響しているかもしれません」と語ってくれました。

身近な問題から
自由に発想する

今回、市村アイデア賞への取り組みの中心となったのが、2023年度赴任された理科担当の近田教諭です。「市村アイデア賞では、学校という場ではできない生徒たちの表現や能力が発揮できます。身近なアイデアで、全員に活躍の場があるのです」と語る近田教諭。実は以前強豪校が揃う愛知県刈谷市で、市村アイデア賞に取り組んでいた経験者でした。

しかし指導の経験があるとはいえ、市村アイデア賞の認知度が低かった勝田台中では地道な根回しからスタートされたそうです。熊谷校長への賞の概要説明から始まり、校内だけでなく市内の理科部会など各所で熱心



刈谷市で培った経験で指導された近田教諭。

にアピールをされ、今年度の初応募に漕ぎ着けました。

市村アイデア賞は夏休みの宿題ですが、近田教諭は事前に過去の受賞作品やアイデアの取り組みのヒントなどの資料を作成され、他の理科担当の先生方の協力のもと、授業を行なったそうです。生徒たちはタブレットも活用しながら、身近な問題を自由にディスカッションしま



柔軟な発想が大切と近田教諭。

した。「野球部で飛んで行ったボールが見つからないことがある。という話題から、『ボールが落ちたところが光ればいい』『赤外線を当てると光るボールを作れば』など、現実的ではなくとも、問題を解決する面白い発想がたくさん出てくるんです」と近田教諭は授業の様子を語ってくれました。

自ら発見して

解決する力の大切さ

今回の受賞について「完全に子供たちの力」だと近田教諭は語ります。実は数年かけて個人賞の受賞をめざす計画だったそうです。

しかし、ここまで話を聞かせていただくと、経験のある指導者の計画的な事前準備と情熱。そして生徒たちの自由な発想が触発しあった必然の成果なのだと感じました。

「先人たちの知恵があって自分たちの社会や生活が豊かになっていることを、理科で学んでほしいと思います。そのうえで、ただ教科書の知識を学ぶのではなく、自分で問題を見つけて解決していくことの重要性を知ってほしいと思います。市村アイデア賞はそういう意味で非常に大切な経験になります。毎年続けていきたいです」と近田教諭。

熊谷校長は最後に「今はAIが発展していく時代ですが、新しく自分で発見してアイデアを生み出す力は、AIの分野ではないと思います。そういう力を生徒には身につけてほしい。これからの予測困難な社会を乗り切っていくためには、彼らの柔軟な発想が必要です。市村アイ



生徒の発想はまさにコロナブスの卵と熊谷校長。

ア賞への挑戦で、それを伸ばしてあげられたら学校としては嬉しいですね」と語ってくれました。

個人賞受賞のみなさんにお聞きしました

- 市村アイデア優秀賞『ピタット! 楽ちん! 分別ちりとり』
金属など燃えないゴミを一瞬で分ける実用的なアイデア! 「こんないい賞が取れるとは思っていませんでした。このアイデアは、学校の掃除のときに金属類の燃えないゴミを簡単に分別したいと思って考えました。磁石を取り外せるようにしたかったので、ちょうどいい磁石を探すのが大変でした。これからは普通の生活のなかで便利になるものを作りたいです」(中1)
- 市村アイデア奨励賞『かつてにはさまるしおり』
紙を切って折るだけでできるシンプルで実践的なアイデア! 「賞のことを忘れていて、受賞を聞いて本当にびっくりしました。学校の朝読書のときに、時々しおりをはさみ忘れた経験から、何か便利なものがないかなと思って考えました。苦労したのは、読んでいる箇所にはさまる紙の長さです。何度も試してちょうどよい長さを探しました。将来はYouTubeでゲーム実況をやりたいと思っています」(中1)
- 佳作『豆腐さいの目切り器』
おかあさんが喜ぶキッチンのお助けアイデア!
「賞のことを忘れかけていたときに受賞を聞いたのでびっくりしました。このアイデアは、母親の手伝いで味噌汁を作っているときに、もっと楽に豆腐が切れたらと思って考えました。豆腐がパックに入ったまま銅線で切るので、サイズや銅線の太さに結構悩みました。また何かアイデアを思いついたら挑戦していきたいです」(中1)
- 佳作『自立するゴミ袋』
誰もがあきらめている不便さを解消するナイスアイデア!
「受験の息抜きとして軽い気持ちで取り組んだので、すばらしい賞をもらえて驚いています。このアイデアは、庭の草取りのときに、ある程度ゴミが入るまでゴミ袋が自立せず手間がかかるのを解決できないかと思って考えました。ゴミ袋の中に段ボールを入れるアイデアをパッと思いついて、すぐにまとまりました。今は進路を広げるために勉強だけでなく幅広く知識を得ていきたいです」(中3)
- 努力賞『クリップde 反りなおし』
「受賞を聞いてうれしかったですが、下級生がよい賞を取っているので少し悔しい気持ちもありました。僕は読書が好きなので、読み終わった本の表紙が反ってしまうのを直したいと思って考えました。クリップをペンチで曲げて作ったのですが、簡単に安全に作るのが難しかったです。来年は受験ですが、今回の賞を越えるアイデアを考えたいです」(中2)

(取材日 2025年1月21日 千葉県八千代市)

総裁 役員および評議員

令和6年10月1日現在

総裁 彬子女王殿下

理事

代表理事(会長)

中村 高 元 株式会社 リコー 副社長

代表理事(理事長)

近藤 史朗 元 株式会社 リコー 会長

業務執行理事(専務理事)

金田 準 三愛オプテック株式会社 会長

榎 裕之 奈良国立大学機構 理事長

大西 公平 慶應義塾大学 特任教授

小山 二三夫 東京科学大学(旧東京工業大学)総合研究院 特任教授/名誉教授

山下 良則 株式会社 リコー 会長

坂田 東一 公益社団法人 日本ローイング協会 会長

監事

伊東 敏 公認会計士

矢吹 公敏 矢吹法律事務所 弁護士

井上 雄二 元 株式会社 リコー 常任監査役

評議員

(会長)

杉山 秀二 一般財団法人 日本情報経済社会推進協会 会長

(副会長)

菅田 史朗 ヤマトホールディングス株式会社 社外取締役・取締役会議長

石原 宏 東京科学大学(旧東京工業大学) 名誉教授

藤田 博之 東京都市大学 総合研究所 教授

北宅 善昭 大阪公立大学 特任教授・センター長

大山 光晴 秀明大学 教授

中野 義昭 東京大学 教授

山下 奉信 三愛オプテック株式会社 顧問

岩井 良行 一般社団法人 発明推進協会 会長

大山 晃 株式会社 リコー 社長

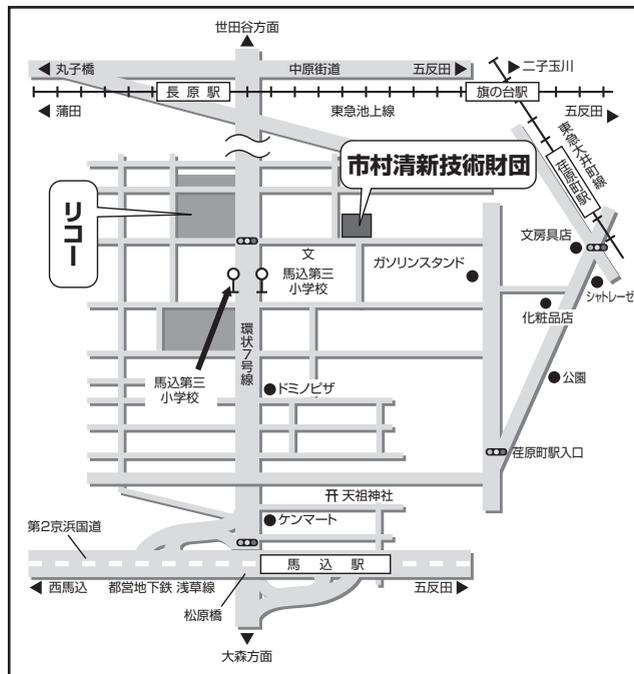
戸谷 一夫 玉川大学 学術研究所 特任教授

笠原 博徳 早稲田大学 教授

土井 美和子 国立研究開発法人 情報通信研究機構 監事

朝日 崇文 ウシオ電機株式会社 社長

隼田 洋 三愛オプテック株式会社 社長



<道順>

- 東急大井町線 荏原町駅下車 徒歩7分
- 都営浅草線 馬込駅下車 徒歩8分
- 東急池上線 長原駅下車 徒歩8分
- JR京浜東北線 大森駅北口(山王方面)下車
〔上池上循環〕
〔新代田駅前〕 行バス10分
馬込第三小学校下車 徒歩2分

公益財団法人

市村清新技術財団

■本部

〒143-0021 東京都大田区北馬込1-26-10
TEL 03-3775-2021(代) FAX 03-3775-2020
<https://www.sgkz.or.jp>

■植物研究園(清恵荘)

〒413-0039 静岡県熱海市相の原町11-8
TEL 0557-81-2656 FAX 0557-81-2657

公益財団法人

市村清新技術財団

概要



Ichimura Foundation for New Technology

事業の概要

設立趣旨

いまや世界をあけて技術革新の時代であり、科学技術の進歩は経済社会の発展と国民生活の向上に不可欠な要素となっています。しかも、この科学技術は開放経済体制のもとにおける厳しい国際競争場裡にあって、めざましい勢いで前進革新されつつある現状であります。

このような情勢のもとで、将来にわたってわが国が繁栄するためには、すばらしい創意工夫を育成し、研究開発を行なうことにより、これを実社会に役立たせるとともに、諸外国に先んじて技術革新による新分野を醸成開拓することが最も重要であると確信します。

この観点にたつて「リコー三愛グループ」各社を統轄する市村清氏の提唱により本財団を設立し、技術革新に即応した新しい技術社会の基盤を造成し、もってわが国の経済社会の発展と国民生活の向上に寄与せんとするものであります。

事業運営の基本

当財団は1968(昭和43)年12月12日、内閣総理大臣により設立許可され、同年12月16日逝去された市村清氏の遺言により、個人所有の全有価証券が財団に寄贈されました(当時の時価で約30億円)。

その後、1988(昭和63)年1月8日に逝去された市村ユキエ夫人所有の有価証券、その他の財産が遺言により財団に寄贈されました。財団はこれらの財産の果実をもって下記事業を実施しております。

科学技術の研究開発助成

- ・ 新技術開発助成
- ・ 地球環境研究助成

新技術顕彰

- ・ 市村賞の贈呈
- ・ 国際技術交流助成
- ・ 市村賞受賞記念フォーラム

少年少女創造性育成

- ・ 市村アイデア賞贈呈
- ・ キッズ・フロンティア・ワークショップ

植物研究助成

1. 科学技術の研究開発助成

新技術開発助成

科学技術に関する独創的な国産技術をもとに実用化開発に取り組む中小企業に、実用化開発費の一部を助成します。

開発予定期間は原則1年以内で、助成金額は1件につき最高2,400万円(開発費の4/5以下)です。

(1) 応募条件

- ① 独創的であること
- ② 国産技術であること
- ③ 経済的効果が大きく期待できること
- ④ 実用化の見込みがある技術であること
- ⑤ 開発予定期間が原則として1年以内であること
- ⑥ 大企業、上場企業、及びそれらの関係会社でないこと

(2) 応募方法

当財団所定の申請書に必要事項を記入し、提出いただきます。応募受付は年2回(4月、10月)行います。

地球環境研究助成

地球温暖化防止に関わる大学の研究者または公的研究機関に所属する常勤の研究者に、その研究開発費の一部を助成します。

助成期間は原則3年以内、助成金額は最高500万円です。

(1) 応募条件

- ① 対象者は大学の研究者または公的研究機関に所属する常勤の研究者であること。
- ② 地球温暖化防止に関わる研究であること

(2) 応募方法

当財団所定の申請書に必要事項を記入し提出いただきます。応募受付は9月に行います。

2. 新技術顕彰

市村賞の贈呈

市村清氏の1963(昭和38)年4月29日紺綬褒章受章記念として、毎年4月に、わが国の科学技術の進歩、産業の発展に顕著な成果をあげ、産業分野あるいは学術分野の進展に多大な貢献をされた個人またはグループに贈呈します。

●市村産業賞

優れた国産技術を開発することで、産業分野の進展に貢献・功績のあった技術開発者またはグループに贈呈します。本賞は事業経営者とともに表彰します。

(1) 表彰の種類

- | | |
|-----------|-----------------|
| 本賞(原則1件) | 賞金(2,000万円)、記念牌 |
| 功績賞(原則2件) | 賞金(500万円)、記念牌 |
| 貢献賞(原則5件) | 賞金(300万円)、記念牌 |

(2) 推薦の受付

受賞候補は関係機関に推薦を依頼するとともに、広く一般からも受け付けます。受付時期は11月です。

●市村学術賞

大学ならびに研究機関でおこなわれた研究のうち、学術分野の進展に貢献し、実用化の可能性のある研究に功績のあった技術研究者またはグループに贈呈します。

(1) 表彰の種類

- | | |
|-----------|-----------------|
| 本賞(原則1件) | 賞金(2,000万円)、記念牌 |
| 功績賞(原則3件) | 賞金(500万円)、記念牌 |
| 貢献賞(原則4件) | 賞金(300万円)、記念牌 |

(2) 推薦の受付

受賞候補は原則として、対象研究の内容を良く知る人の推薦により受け付けます。受付時期は10月です。

●市村地球環境賞

産業分野あるいは学術分野の進展に多大な貢献をされ、特に地球温暖化防止に関して顕著な貢献をされた個人またはグループを表彰します。産業分野、学術分野それぞれに次の2賞を贈呈いたします。

■市村地球環境産業賞

- (1) 表彰の種類
功績賞(原則1件) 賞金(500万円)、記念牌
貢献賞(原則2件) 賞金(300万円)、記念牌

(2) 推薦の受付

市村産業賞推薦の受付に準じます。受付時期は11月です。

■市村地球環境学術賞

- (1) 表彰の種類
功績賞(原則1件) 賞金(500万円)、記念牌
貢献賞(原則2件) 賞金(300万円)、記念牌

(2) 推薦の受付

市村学術賞推薦の受付に準じます。受付時期は9月です。

※市村地球環境産業賞・学術賞ともに、特に顕著な業績に関しては「特別賞」(賞金2,000万円、記念牌)を贈呈することがあります。

また、市村賞受賞者を対象に次の事業を行っております。

国際技術交流：国際研究集会参加助成・国際研究集会開催助成

市村学術賞および市村地球環境学術賞受賞者が受賞研究に関連する国際会議等へ出席する際の渡航費(航空券)を助成するとともに、日本国内で国際会議等を受賞者が中心となって開催する際の会議開催費用の一部を助成します。

市村賞受賞記念フォーラム

地方の技術者や研究者との交流を通じ地域活性の一助となることを目的として、市村賞受賞者の受賞テーマを中心とした講演会を首都圏以外で開催します。

3. 少年少女創造性育成

市村アイデア賞贈呈

アイデアの芽生えを奨励・育成するため、小・中学生を対象として独創的なアイデアを募集し、その優れたものを表彰しています。さらに、小・中学生の発明や創意工夫を育む環境づくりに貢献された団体(学校や発明クラブ)を表彰します。

(1) 表彰の種類

- | | | | |
|-----|-------------|---------------|----|
| 個人賞 | 文部科学大臣賞(1件) | 市村アイデア優秀賞(1件) | など |
| 団体賞 | 最優秀団体賞(1件) | 優秀団体賞(2件) | など |

(2) 応募方法

小・中学校、発明クラブ等から応募いただけますが、本人からの直接応募も受け付けます。受付期間は7月から9月です。

キッズ・フロンティア・ワークショップ

小・中学生を対象に科学技術に関する講話や実験・製作などとおして、科学の原理を楽しみながら理解し、さらに、科学技術への興味、意欲を高めるワークショップで、「半日コース」と「1日コース」を行っています。

4. 植物研究助成

植物の生態環境およびその計測技術の研究に対し助成します。助成の対象となった研究に対して、研究費の助成、研究のためのフィールドの提供を行います。

助成期間は、4月1日～翌年3月31日です。助成金は5月上旬に贈呈いたします。

(1) 応募条件

- ① 対象者は大学の研究者または公的研究機関に所属する常勤の研究者であること
- ② 年度末に成果を発表できるテーマであること

(2) 応募方法

当財団所定の申請書に必要事項を記入し、所属機関長(総長・学長、研究科長、理事長、研究所長等)の推薦を受けて提出していただきます。受付時期は11月です。

各事業の詳細は当財団ホームページ <https://www.sgkz.or.jp> をご覧ください。

第56回（令和7年度）市村アイデア賞 募集概要

公益財団法人 市村清新技術財団

1. 趣 旨

次代を担う小・中学生の発明や工夫の力を育てることを目的に、アイデアを募集し、その優れたものを表彰し、奨学金を贈呈します。これにより科学への探求、創造への意欲を高めるよう育成するものです。

2. 主 催 公益財団法人 市村清新技術財団

後 援 文部科学省、朝日新聞社、朝日学生新聞社（朝日小学生新聞、朝日中高生新聞）

3. 実施要領

(1) 応募資格

小学生、中学生

(2) 応募作品

- ・アイデアは、小・中学生が自分で考えたもの、または小・中学生のグループ(3名まで)が考えたものに限り、発表済み、表彰を受けているものは対象外となります。
- ・工作物は作ってなくても、実現可能であればアイデアだけで応募することができます。

(3) 応募方法

- ・規定の応募用紙(A3サイズにコピーしたもの可。)に児童・生徒が自筆でアイデアを記入したものを学校で取りまとめてください。
- ・少人数でも、学校にて取りまとめをお願いします。
- ・「応募表」〈様式1〉と「応募者一覧表」〈様式2〉を同封の上、当財団までお送りください。
- ・応募用紙及び応募関連書類は、当財団ホームページからダウンロードいただくか、当財団にFAXあるいはメールにて請求してください。

(4) 応募受付期間

受付開始 : 令和7年 7月 1日(火)
受付締切 : 令和7年 9月 8日(月) <必着>

(5) 審 査

学識経験者で構成される審査委員会が審査にあたります。

(6) 表 彰

■個人賞

文部科学大臣賞	1件	:	賞状、トロフィー、奨学金10万円
市村アイデア優秀賞	2件	:	賞状、トロフィー、奨学金10万円
審査委員長特別賞	1件	:	賞状、トロフィー、奨学金5万円
朝日小学生新聞賞	1件	:	〃 〃 〃
朝日中高生新聞賞	1件	:	〃 〃 〃
市村アイデア記念賞	6件	:	賞状、トロフィー、奨学金3万円
市村アイデア奨励賞	25件	:	賞状、トロフィー、奨学金1万円
佳作	50件	:	賞状楯
努力賞	最大100件	:	賞状

■団体賞

アイデアの育成に努力をしている団体を、下記のように表彰いたします。

最優秀団体賞	1団体	:	賞状楯、賞金100万円
優秀団体賞	2団体	:	賞状楯、賞金50万円
奨励団体賞	3団体	:	賞状楯、賞金30万円
努力団体賞	最大10団体	:	賞状楯、賞金10万円

(7) 審査結果の発表

令和7年11月上旬に入賞者へ通知します。11月中旬に朝日小学生新聞、朝日中高生新聞、子供の科学（雑誌）、及び財団ホームページに掲載します。

(8) 表彰式

個人賞の入賞者37名と、団体賞6団体の代表を表彰式に招待します。交通費は、財団にて負担いたします。

日時：令和7年11月14日（金） 11:30～13:15（予定）

場所：明治記念館（東京都港区元赤坂2丁目2-23）

(9) 受賞作品展

入賞したアイデアのうち、上位12点の作品（工作物が無い場合はパネルのみ）を、表彰式の当日、会場に展示する予定です。

(10) 参加賞贈呈

応募者全員に参加賞を差し上げます。

以上

■応募用紙提出先、問合せ先

公益財団法人 市村清新技術財団

〒143-0021 東京都大田区北馬込1-26-10

電話(03)3775-2021 FAX(03)3775-2020

財団のホームページ <https://www.sgkz.or.jp>

e-mailでの問合せ zaidan-mado@sgkz.or.jp